

日本の地方の魅力発信イベント「Undiscovered Japan」の開催

2017年10月
在サンフランシスコ総領事館

2020年の東京オリンピックに向けて日本を訪れる外国人観光客数は年々増えており、2016年には過去最高の2403万人を記録しました。従来、東京、大阪、北海道、京都、沖縄などが訪問先として人気を誇っていますが、これらの主要観光地以外にも日本の地方には魅力ある場所が多く存在しています。そこで当館は、サンフランシスコ・ベイエリアの人々に日本の地方の魅力を知ってもらうため、北カリフォルニア・アジア・ソサエティ(※)及び北カリフォルニアJETプログラム同窓会と協力して「Undiscovered Japan」という広報イベントを9月27日に実施しました(※アジア・ソサエティ:アジアと米国の人々の相互理解を目的として1956年に創設された非営利団体。本部はニューヨーク。サンフランシスコ等米国内外に支部を持つ)。

このイベントの特徴は、海外であまり知られていない日本の地方の魅力について、その土地に住み、その土地の良さをよく知る元JETプログラム参加者に語ってもらったことです。JETプログラム(The Japan Exchange and Teaching Programme)とは、アメリカをはじめとする外国の青年を日本の地方自治体で雇用し、小・中・高校における英語教育の充実と地域の国際交流の推進を図る事業です。JET参加者は大都市から地方の中小都市や農村漁村に至るまで日本全国の津々浦々に配置され、その地域に根ざした生活を送るため、日本人ではない第三者から見た日本の魅力について詳しく発信してもらうには最適の人材と言えます。

今回のイベントでは、長野県、埼玉県、熊本県、宮崎県に配置されていた元JET参加者5名から、自分が暮らしていた地域の魅力について、自らの体験を元に当時撮った写真等を用いながら熱く語ってもらいました。

(写真:元JET参加者のプレゼンテーションより抜粋)



写真左: 日本三大火祭りの一つである長野県野沢温泉の道祖神祭り

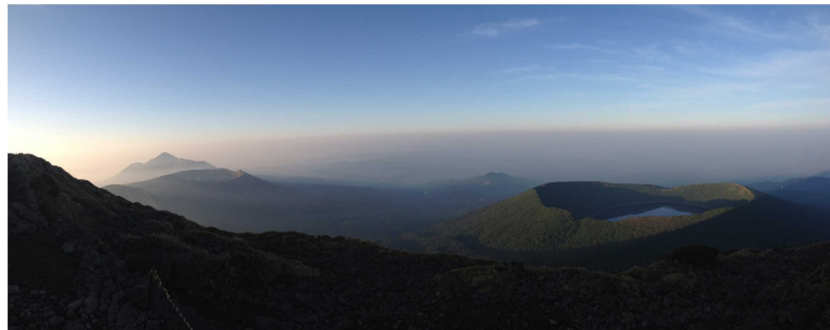


写真右: 戦国時代に活躍した戸隠流忍者の里として知られる長野県戸隠



写真左：豪華絢爛な笠鉾と屋台で有名な埼玉県秩父市の秩父夜祭

写真右：情緒ある街並みと露天風呂が有名な熊本県阿蘇の黒川温泉



写真：宮崎県と鹿児島県にまたがる火山群であり、多くの登山者を魅了する霧島連山

元 JET 参加者の自らの体験を踏まえた臨場感溢れる話やその土地ならではのエピソードに観客も引き込まれ、イベントは大いに盛り上がりました。今回のイベントでは、実際に日本で暮らしていた元 JET 参加者に語ってもらうことにより、海外ではあまり知られていない日本の地方の風土や伝統行事を紹介できただけでなく、アメリカ人の視点からみた日本の地方の美しさ、面白さ、奥深さといった点を効果的に伝えることができたと思います。また、今回のイベント会場には TOTO のショールーム(ウォッシュレットを体験できる)を利用させていただいた他、ネットワーキングでは日本のビールを振る舞い、ご来場いただいた観客の皆さまに「日本」を体験してもらう機会となりました。



今後も、幅広い関係者と協力しつつ、日本の地方の魅力を効果的に伝えられるイベントを企画・実施していきたいと思えます。

写真：元 JET 参加者によるプレゼンテーションの様子